

2021 年度通期の自動車部品工業の経営動向

2022年5月1日現在での会員企業434社のうち、上場企業で自動車部品の売上高比率が50%以上、かつ前年同期比較が可能な62社について、2021年度通期（2021年4月1日～2022年3月31日までの累計）の経営動向を決算短信により集計・分析。

（62社のうち49社は日本基準適用企業、13社はIFRS適用企業だが、ここでは便宜上合算。）

1. 経済・事業環境の概況

<世界の自動車販売台数、自動車生産台数と状況>

- ・2021年度の自動車販売台数は累計で約7,876万台となり、前年同期から約218万台減（前年同期比2.7%減）、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナと呼称）流行前の2018年度同期と比較すると約1,252万台減（18年度同期比13.7%減）となった。
- ・2021年度の自動車生産台数は累計で約7,809万台となり、前年同期から約137万台減（前年同期比1.7%減）、新型コロナ流行前の2018年度と比較すると約1,614万台減（18年度同期比17.1%減）となった。
長期化する半導体不足や新型コロナの変異型の感染拡大、またロシアによるウクライナ侵攻の影響によりサプライチェーンが混乱し、自動車生産が落ち込んだ。

○国内販売累計：421.2万台（前年度比▲9.5%）、完成車輸出：368.4万台（前年度比0.3%増）

○国内生産累計：751.8万台（前年度比▲4.5%）

○為替レート：2021年度（期中平均）対ドル：112.4円、対ユーロ：130.6円、対中国元：17.5円

2. 2021 年度通期業績（62 社合計）

単位：億円	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	前年同期差	前年同期比	2018年度 同期差	2018年度 同期比
売上高	255,524	242,473	219,440	242,944	23,505	10.7%	-12,580	-4.9%
営業利益	13,596	6,551	7,507	11,215	3,709	49.4%	-2,381	-17.5%
営業利益率	5.3%	2.7%	3.4%	4.6%	1.2%	—	-0.7%	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,068	2,809	4,467	8,027	3,560	79.7%	-40	-0.5%
当期純利益率	3.2%	1.2%	2.0%	3.3%	1.3%	—	0.1%	—

※2021年度実績を前年度と新型コロナの影響を受けていない2018年度と比較

- 2021年度通期の売上高は、依然として続く半導体不足や新型コロナに起因するサプライチェーンの混乱による生産調整等が影響し、新型コロナ禍前の2018年度実績には届かなかった。
- 営業利益は、各社で固定費削減や生産体制の効率化等の企業努力を行ったが、高騰する原材料費や輸送費が利益を圧迫し、2018年度実績には届かなかった。
- 一方で当期純利益は、為替差益等の営業外収益が膨らんだ結果、2018年度並みの実績となった。

3. 2022年度通期の業績見通し (59 社合計)

※非開示3社

単位：億円	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 通期見通し	21年度 同期差	21年度 同期比	18年度 同期差	18年度 同期比
売上高	251,562	238,636	216,205	239,945	271,566	31,622	13.2%	20,004	8.0%
営業利益	13,324	6,369	7,408	11,206	15,363	4,157	37.1%	2,038	15.3%
営業利益率	5.3%	2.7%	3.4%	4.7%	5.7%	1.0pt	—	0.4pt	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,367	3,456	5,172	9,041	10,501	1,459	16.1%	1,134	12.1%
当期純利益率	3.7%	1.4%	2.4%	3.8%	3.9%	0.1pt	—	0.2pt	—

- 2022年度の売上高見通しは、車両生産の回復を前提に新型コロナ流行前の2018年度を上回る見通し。
- 営業利益は、原材料費の高騰の影響があるものの、原価低減活動や効率化によって収益性が改善し、2018年度を上回る見通し。
- 一方で新型コロナの変異型、依然として続き半導体不足に加えて地政学リスクも顕在化し、先行きは不透明。

【参考資料】

(1) 2021年度通期業績：売上高と営業利益の動向 (62 社合計)

【前年度】

(社数・構成比率)		営業利益					
		増益		減益		計	
売上高	増収	39社	62.9%	17社	27.4%	56社	90.3%
	減収	3社	4.8%	3社	4.8%	6社	9.7%
	計	42社	67.7%	20社	32.3%	62社	100.0%

【2018年度】

(社数・構成比率)		営業利益					
		増益		減益		計	
売上高	増収	8社	12.9%	3社	4.8%	11社	17.7%
	減収	8社	12.9%	43社	69.4%	51社	82.3%
	計	16社	25.8%	46社	74.2%	62社	100.0%

(2) 2022年度の業績見通し：売上高と営業利益の動向 (59 社合計)

【2021年度】

(社数・構成比率)		営業利益					
		増益		減益		計	
売上高	増収	47社	79.7%	9社	15.3%	56社	94.9%
	減収	0社	0.0%	3社	5.1%	3社	5.1%
	計	47社	79.7%	12社	20.3%	59社	100.0%

【2018年度】

(社数・構成比率)		営業利益					
		増益		減益		計	
売上高	増収	13社	22.0%	13社	22.0%	26社	44.0%
	減収	8社	13.6%	25社	42.4%	33社	56.0%
	計	21社	35.6%	38社	64.4%	59社	100.0%

(3) 参考データ・指標等：主要な財務指標・経営指標の推移（62社合計）

(単位：億円)	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上高	249,874	255,524	242,473	219,440	242,944
当期純利益	11,277	8,068	2,809	4,467	8,027
総資産	232,859	237,681	234,509	254,705	268,979
純資産	131,515	133,238	127,143	137,542	151,941
設備投資額	15,833	19,034	18,300	13,690	13,267
減価償却費	12,262	12,961	13,810	13,817	14,080
短期借入金	13,420	12,505	13,186	13,053	14,924
長期借入金	20,576	24,707	26,800	54,173	51,726

出所：通期決算短信/決算説明資料/有価証券報告書等（通期決算時のみ更新）

以上